

作業の目的

◆確実に結実を確保して、品質の高い美味しいりんごを作ります。

- ◆りんごは同じ品種の花粉では結実しないため、ふじにはつがる、王林など、異なる品種の花粉を使用します。
- ◆授粉は昨年採取した花粉に石松子(色のついた粉)を混ぜて使います。これにより、めしべに花粉がついたかがすぐわかります。
- ◆「ぼんてん」等を使って中心花に授粉します。



染色石松子



ポイント
授粉は中心花のめしべに軽く触れる程度

ぼんてん

- ◆中心花のめしべにぼんてんを軽く触れさせます。
- ◆1度に20個～30個授粉して、ピンク色が薄くなったら花粉を付け直します(風の強い日は10個程度で付け直すなど、天気の状態により一回に付ける量を調整する)。
- ◆花の期間は1週間から10日と限られているので、その期間に集中して行います。天気の良い日を見計らって、雨や風の日はできるだけ避け、中心花の状態の良い花に授粉します。

その他の人工授粉の道具

■ 粉末交配機

◆花に水滴がついた状態でも授粉作業ができます。



■ 電動式花粉交配機

◆機械授粉は、「ぼんてん」より確実性は低くなりますが、作業効率が高まります。

